

気付き見守りアプリ活用度_2023 年度調査結果

1) 調査参加者の構成

	度数	パーセン ト	有効パーセ ント	累積パーセ ント
有効 校長	188	46.7	50.8	50.8
生徒指導主担当	182	45.2	49.2	100.0
合計	370	91.8	100.0	
欠損 欠損値	33	8.2		
合計	403	100.0		

そのうち、生徒指導主担当の構成

年代		教員経験年数				合計
		1年目	2～4年目	5～7年目	8年目以上	
20代	度数	9	12	4	0	25
	総和の %	5.0%	6.7%	2.2%	0.0%	13.9%
30代	度数	29	42	12	11	94
	総和の %	16.1%	23.3%	6.7%	6.1%	52.2%
40代	度数	14	18	3	13	48
	総和の %	7.8%	10.0%	1.7%	7.2%	26.7%
50代	度数	6	3	2	0	11
	総和の %	3.3%	1.7%	1.1%	0.0%	6.1%
60代	度数	1	1	0	0	2
	総和の %	0.6%	0.6%	0.0%	0.0%	1.1%
合計	度数	59	76	21	24	180
	総和の %	32.8%	42.2%	11.7%	13.3%	100.0%

- 回答者（生徒指導主担当）の年代として30代が最も多く、経験年数としては2～4年目の割合が高かった。

2) 所属学校でのアプリ活用度（アプリについて有意義に活用されていると思いますか）と使用感

校長

		度数	%	有効%	累積%
有意義に活用 されて いると	全く思わない	27	14.4	14.7	14.7
	あまり思わない	100	53.2	54.3	69.0
	思う	57	30.3	31.0	100.0
	合計	184	97.9	100.0	
欠損	欠損値	4	2.1		
合計		188	100.0		

生徒指導主担当

		度数	%	有効%	累積%
有意義に活用 されて いると	全く思わない	38	20.9	21.0	21.0
	あまり思わない	118	64.8	65.2	86.2
	思う	25	13.7	13.8	100.0
	合計	181	99.5	100.0	
欠損	欠損値	1	.5		
合計		182	100.0		

● 校長で14.4%、生徒指導主担当で20.9%が、アプリについて有意義に使用されているとは「全く思わない」と回答していた。一方、校長で30.3%、生徒指導主担当で13.7%が有意義に活用されていると「思う」と回答していた。

この回答は、校長等の期待感（あるべき活用度）と実際の活用度の認知のズレを示すので、「どのくらいのレベルで有意義な活用と考えるのか」も調べるべきであった。また、「活用されていると思わない」実態を、「仕方ない」と考えているのか「改善しなくてははいけない」と捉えているのかも、尋ねる必要があった。

		水準チェックの登録のしやすさ					合計
		無回答	とてもし にくい	しにくい	しやすい	とてもし やすい	
校長	度数	17	5	39	122	5	188
	%	9.0%	2.7%	20.7%	64.9%	2.7%	100.0%
生徒指導 主担当	度数	5	15	52	105	5	182
	%	2.7%	8.2%	28.6%	57.7%	2.7%	100.0%
合計	度数	22	20	91	227	10	370
	%	5.9%	5.4%	24.6%	61.4%	2.7%	100.0%

		水準チェックの閲覧のしやすさ					
		無回答	とてもし にくい	しにくい	しやすい	とてもし やすい	合計
校長	度数	16	6	44	121	1	188
	%	8.5%	3.2%	23.4%	64.4%	0.5%	100.0%
生徒指導 主担当	度数	5	19	49	105	4	182
	%	2.7%	10.4%	26.9%	57.7%	2.2%	100.0%
合計	度数	21	25	93	226	5	370
	%	5.7%	6.8%	25.1%	61.1%	1.4%	100.0%

		事案経過記録の記録のしやすさ					
		無回答	とてもし にくい	しにくい	しやすい	とてもし やすい	合計
校長	度数	34	5	39	108	2	188
	%	18.1%	2.7%	20.7%	57.4%	1.1%	100.0%
生徒指導 主担当	度数	16	15	43	105	3	182
	%	8.8%	8.2%	23.6%	57.7%	1.6%	100.0%
合計	度数	50	20	82	213	5	370
	%	13.5%	5.4%	22.2%	57.6%	1.4%	100.0%

		事案経過記録の閲覧のしやすさ					
		無回答	とてもし にくい	しにくい	しやすい	とてもし やすい	合計
校長	度数	32	4	38	112	2	188
	%	17.0%	2.1%	20.2%	59.6%	1.1%	100.0%
生徒指導 主担当	度数	15	18	45	101	3	182
	%	8.2%	9.9%	24.7%	55.5%	1.6%	100.0%
合計	度数	47	22	83	213	5	370
	%	12.7%	5.9%	22.4%	57.6%	1.4%	100.0%

● 校長、生徒指導主担当ともに、3割ぐらいの方たちが「水準チェックの登録」「水準チェックの閲覧」「事案経過記録の記録」「事案経過記録の閲覧」について「しにくい」「とてもしにくい」と感じているようだ。

その他、自由記述から、「画面を表示するまでの待ち時間が長い」「アプリに記入するという手間がかかる」「アプリのチェック作業が従来のものと重複することで業務過多になっている実態がある」「当てはまる項目がなく、その他ばかりになる」「学校の実態に合っていない」などの記述が散見された。

3) 「アプリへの期待」「アプリ導入の効果」「いじめに対する教師の効力感」3変数の相関について

校長

		アプリへの期待	アプリ導入の効果	いじめに対する教師の効力感
アプリへの期待	Pearson の相関係数	1	.529**	-.170*
	有意確率 (両側)		<.001	.024
	度数	179	178	175
アプリ導入の効果	Pearson の相関係数		1	.033
	有意確率 (両側)			.665
	度数		182	177
いじめに対する教師の効力感	Pearson の相関係数			1
	有意確率 (両側)			
	度数			183

**、相関係数は 1% 水準で有意 (両側) です。

*、相関係数は 5% 水準で有意 (両側) です。

生徒指導主担当

		アプリへの期待	アプリ導入の効果	いじめに対する教師の効力感
アプリへの期待	Pearson の相関係数	1	.483**	-.002
	有意確率 (両側)		<.001	.981
	度数	175	174	171
アプリ導入の効果	Pearson の相関係数		1	.149*
	有意確率 (両側)			.049
	度数		180	176
いじめに対する教師の効力感	Pearson の相関係数			1
	有意確率 (両側)			
	度数			178

**、相関係数は 1% 水準で有意 (両側) です。

*、相関係数は 5% 水準で有意 (両側) です。

- 校長、生徒指導主担当ともに、**アプリ活用への期待が高いほどアプリの導入によっていじめ対策の効果があったと思っている** (かなり強い相関)。**校長のみ、いじめに対する教師効力感が高いほどアプリに期待していない** (弱い相関)。**生徒指導主担当のみ、いじめに対する教師効力感が高いほどアプリの導入によるいじめ対策の効果を感じているようである** (弱い相関)。